

記入例 未成年者を普通養子とする場合

申立書を提出する裁判所（養子となる者の住所地の家庭裁判所）

作成年月日

受付印		<b>養子縁組許可申立書</b>	
(この欄に収入印紙800円分を貼ってください。)			
収入印紙 円		印紙	
予納郵便切手 円		(貼った印紙に押印しないでください。)	
準口頭	関連事件番号	平成・令和	年(家)第 号
<input checked="" type="radio"/> 家庭裁判所 令和 〇 年 〇 月 〇 日	申立人 〔養親となる者〕 の記名押印	甲山 乙郎 甲山 丙子	
添付書類 <input checked="" type="checkbox"/> 申立人(養親となる者)の戸籍謄本(全部事項証明書) <input checked="" type="checkbox"/> 未成年者の戸籍謄本(全部事項証明書) <input type="checkbox"/> (未成年者が15歳未満の場合)代諾者の戸籍謄本(全部事項証明書)			
申立人	本籍(国籍)	〇〇都道府県〇〇市〇〇町〇番地	
	住所	〒〇〇〇〇-〇〇〇〇 電話 〇〇(〇〇〇〇)〇〇〇〇 〇〇県〇〇市〇〇町〇丁目〇番〇号 ( 〇 〇 〇 〇 方)	
未成年者	フリガナ氏名(養親となる者)	甲山 乙郎	昭和 〇 年 〇 月 〇 日生 ( 〇 〇 歳)
	フリガナ氏名(養子となる者)	甲山 丙子	昭和 〇 年 〇 月 〇 日生 ( 〇 〇 歳)
未成年者	本籍(国籍)	〇〇都道府県〇〇市〇〇町〇番地	
	住所	〒〇〇〇〇-〇〇〇〇 電話 〇〇(〇〇〇〇)〇〇〇〇 〇〇県〇〇市〇〇町〇丁目〇番〇号〇〇アパート〇号 ( 〇 〇 〇 〇 方)	
	フリガナ氏名(養子となる者)	乙野 甲子	平成 〇 年 〇 月 〇 日生 ( 〇 〇 歳)
職業又は在校名	〇〇小学校		
養親となる者との関係	※ 養父の...1 おいめい 2 弟妹 3 そのほかの親族 4 被後見人 5 その他 ( ) 養母の...1 おいめい 2 弟妹 3 そのほかの親族 4 被後見人 5 その他 ( )		

平日の日中に連絡のつく番号を記入してください(携帯電話でも構いません)。

裁判所から連絡がとれるように正確に記入してください。

申立書の趣旨	
申立人が未成年者を養子とすることの許可を求める。	
申立理由	
縁組をしようとする事情	未成年者の両親には4人の子供がいますが両親ともに病弱であり、収入は安定しておらず、将来に不安を感じています。申立人夫婦は結婚して10年になりますが、息子に恵まれず、甲子は幼い頃から申立人夫婦になっっているため、甲子を養子として育てたいと考えています。
申立人の状況	婚姻の日...平成 〇 年 〇 月 〇 日 未成年者と同居をはじめた日...平成・令和 年 月 日 養父となる者について 子の有無 男 〇 人・女 〇 人 職業 会社員 勤務先名 〇〇株式会社 収入 月収 約 30万 円 養母となる者について 子の有無 男 〇 人・女 〇 人 職業 無職 勤務先名 収入 月収 約 円
備考	(特に考慮してほしい事項などを記入してください) 未成年者甲子の実父母は、この縁組を承諾しています。
※ 未成年者の法定代理人	住所 〒 - 電話 ( ) ( 〇 〇 〇 〇 方) フリガナ氏名 乙野 太郎 職業 会社員
① 親権者	住所 同上 電話 ( ) ( 〇 〇 〇 〇 方) フリガナ氏名 乙野 花子 職業 なし
② 後見人	住所 〒 - 電話 ( ) ( 〇 〇 〇 〇 方) フリガナ氏名 職業

すでに養子縁組をしている養子がいる場合は、その養子も含めた人数を記入してください。

この申立てをするに至ったいきさつや事情を分かりやすく記入してください。

(注) 太枠の中だけ記入してください。 ※の部分には、当てはまる番号を○で囲み、5を選んだ場合には、( )内に具体的に記入してください。

(注) 太枠の中だけ記入してください。 ※の部分には、当てはまる番号を○で囲んでください。

例えば、父母が離婚した場合の親権者にならなかった親などがこれに当たります。